

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
H30	1	関東地区通研大会	学校運営	本校の現状と課題	芸能活動やスポーツ活動をする生徒が多い通信制高校。国数の入門科目や、芸術やスポーツ系科目も置く。学内で全日制と通信制で転籍も可能、「学校と家庭の二人三脚」の教育を目指す。課題として生徒数の伸び悩みや不登校気味の生徒の増加などを挙げている。	日出高校
H30	2	関東地区通研大会	学校運営	本校の現状と取組みについて	広域制・単位制の私学通信制。「進学を目指す通信制」を特色に予備校と提携、集中講座、進学ガイダンス、課題講座、TA制度を取っており、生徒・保護者へのアンケート結果も紹介。共通テストに向けて生徒が学習成果資料を準備する方法を課題にあげる。	駿台甲府高校
H30	3	関東地区通研大会	生徒指導	千葉大宮高校の生徒指導の現状と課題～もうひと手間の生徒指導～	通信制単独校の事例。大人数が登校するスクーリングと集団に入れない生徒向けのスクーリングを併用。若年化や精神面の不安定さを持つ生徒の増加などの変化を踏まえ、生徒指導で留意している点、スクーリングでの職員・保護者付き添いの状況などを紹介。	千葉県立千葉大宮高校
H30	4	関東地区通研大会	生徒指導	本校の生徒指導の現状と課題	通信制としても70年の歴史を持ち、女子生徒が80%以上を占める公立高校。子育てをしている主婦に勉学の機会をあたためるための託児の取り組みや、近年開始した教育相談の取り組み、生徒指導の実際と、課題としての多様な世代の生徒間の関係作りなどを提示。	群馬県立桐生女子高校
H30	5	関東地区通研大会	放送教育	NHK高校講座の効果的な活用研究	メディア活用をした教育を行うために、事前の学ぶ姿勢作り、スクーリングとの併用での重要な点などを提示。「社会と情報」でNHK高校講座の活用をした際の生徒の感想や、総合的な学習の時間や進路指導、教育相談でNHK高校講座を活用した事例も紹介。	栃木県立宇都宮高校
H30	6	関東地区通研大会	放送教育	メディア教育を利用した簿記学習の実践	放送利用の高校として、簿記の放送開始前と開始後の学習方法の変化や、放送活用による効果の検証を実施。自作動画の活用、TV会議システムの活用などのメディア導入の効果も検証し、スクーリング依存度の低下の状況も示している。	NHK学園高校
H30	7	関東地区通研大会	教科指導 (理科)	本校における実験、実習への取り組み	生徒が理科の面白さを実感し、興味・関心を持てるように野外学習や実験・実習・観察を取り入れている。野外学習のテーマや資料、実験・実習の内容と教材を紹介し、スクーリングでレポート等の解説のみならず、学びの面白さを伝えることの重要性を述べている。	茨城県立水戸南高校

H30	8	関東地区通研大会	教科指導 (理科)	本校理科教育の取り組み	「生涯学び続ける」ことを教育目標に掲げ、定通併修も行う公立高校。理科教育のレポート・スクーリング・テストそれぞれの心がけていることや工夫を紹介。PowerPointとプリントを使った解説授業、NHK高校講座を取り入れた授業の実践例を紹介している。	群馬県立太田フレックス高校
H30	9	関東地区通研大会	教科指導 (家庭)	実習を取りれた「家庭総合」「地域研究」の指導実践	「家庭総合」における実践的な学習をレポート課題や調べ学習、実習をもとに紹介。自ら考え、触れるなどの体験から、記憶に残る知識や技術、達成感、コミュニケーションが得られるが、生活経験が乏しい生徒にはハードルが高いことなどの課題も挙げている。	山梨県立中高高校
H30	10	関東地区通研大会	教科指導 (家庭)	実生活での活用につながる家庭科を目指して	放送での面接の減免は行っていない公立高校。家庭総合のスクーリング改善に向け「課題解決策を構想する力」「生活課題の発見」「意欲を高める」を目標に、資料提示やプリントでの到達度チェックなどの改善方策、NHK高校講座のレポート課題での活用を紹介。	開志学園高校